

児童養護施設退所者支援について考える ～「自立支援コーディネーター」とは何か～

「若者ホームレスの10人に1人は施設出身者」(『若者ホームレス白書2』より)

児童養護施設をはじめとする社会的養護の下で育った子どもたちが、自立後、大変厳しい状況のなかで生活を営んでいる現状があります。彼らの自立生活を支えるためには、どのような支援が必要なのでしょう。また、退所者の自立支援については、退所後のアフターケアとしてだけでなく、施設入所中のインケアからの連続性のある支援として捉える必要があります。

今回は、児童養護施設退所者の自立生活を支える「自立支援コーディネーター」の意義と役割について、東京都独自の制度である「自立支援コーディネーター」の実践と、制度がない中で退所者支援に取り組む大阪の実践を手がかりにしながら、今後、各施設において、入所児童のケア→退所者の自立生活支援をどのように展開していくべきなのか、その展望と課題について一緒に考える機会にしたいと思います。

シンポジスト

芦田 拓司

(児童養護施設常照園:

主任補佐・自立支援担当)

早川 悟司

(児童養護施設子供の家:施設長

元自立支援コーディネーター)

コーディネーター

伊藤 嘉余子

(大阪府立大学教育福祉学類:准教授)

日時 : 2016年7月30日(土) 13:30~16:30 (開場13:00)

会場 : 大阪府立大学 なかもずキャンパス 学术交流会館 多目的ホール
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1

申込み : FAXまたはEメールにて、
①お名前、②ご所属、③ご連絡先、をお知らせ下さい。

FAX:072-254-9517

E-mail: jidou0730@ao.osakafu-u.ac.jp

主催:大阪府立大学21世紀科学研究機構「教育福祉研究センター」
大阪府立大学地域保健学域教育福祉学類
施設退所者支援について考える会

○ご記入いただいた個人情報については、本セミナーの運営以外の目的でのみ使用します。第三者への提供はいたしません。

○定員150名になり次第、締め切ります。参加受領の連絡等はいたしません。

参加申込書

ご記入の上、上記宛にFAXして下さい。

参加費:無料



会場アクセス

○南海高野線「白鷺駅」徒歩6分

○地下鉄御堂筋線「なかもず駅」徒歩13分

(ふりがな) ご氏名	ご所属	職種
お電話	FAX	E-mailアドレス